

慶弔事・プレゼント・お見舞いに 「あなたの真心」を 花のエキスパートが伝えます

花のわきはら



花のあふれる店頭で、奥様の脇原昌代さん(左)

ティーのオブジェ・イベント・ディスプレイ・店舗開店花・慶弔時用生花まで、個人向け・企業向け(毎週のロビー生けこみなど継続的なニーズ)問わず、心をこめたサービスを徹底している。

特に、小さな下町の花屋ながら、胡蝶蘭では他店に負けないと自負し、花のエキスパートがおお客様のご希望に対応してどこにもない一品をつくり上げる。また、定番の品揃えは言うまでもなく、季節感をポイントに旬の産地を大事にして花の仕入れを行っている。「花を通じて、人と人の心のつながりを大切に。それぞれのお客様のニーズに合わせて満足していただき、喜んでいただける商売をしていきたい」と脇原社長は語る。

花のわきはら(脇原静社長、会社：横浜市神奈川区三沢下町、045・433・1187/店舗：横浜市神奈川区大口通、045・432・8711)は、昭和30年10月の創業から生花販売を手がけ、今年で60年目を迎える。横浜市大口駅大通商店街で長年営業を行い、地元の信用信頼を得ている。

「花で真心を伝える」をコンセプトに掲げる同社では、従業員一同お客様に情熱をもって接し、ご家庭で飾っていただく花びん花・仏花・ガーデニング・観葉植物から、贈答用の洋蘭・花束・アレンジメント、パー



同社主力商品胡蝶蘭は、今でも公式の贈答品として人気が高い